|  |  |
| --- | --- |
| 整理番号 |  |

**技　術　資　料**

令和７年　　月　　日

広島高速道路公社 理事長

友 道　康 仁　様

住　　　　所

商号又は名称

　　　　　　　　　　　　　㊞

令和７年２月１０日付けで公告のありました 令和７年度 広島高速１号線及び４号線 特定土工構造物（法面）点検 業務について、技術資料を提出します。

　１　提出書類

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| □ | （様式第１号） | 技術資料（表紙） |
| □ | （様式第２－３号） | 自己採点表（特別簡易型） |
| □ | （様式第３号） | 企業の経験業務の業務成績評定点・優良業務表彰 |
| □ | （様式第４号） | 企業の実施体制 |
| □ | （様式第５号） | 管理技術者の資格・業務実績・優秀建設技術者表彰 |
| □ | （様式第５－１号） | 管理補助技術者の資格・業務実績・優秀建設技術者表彰 |
| □ | （様式第６号） | 管理技術者の経験業務の業務成績評定点 |
| □ | （様式第６－１号） | 管理補助技術者の経験業務の業務成績評定点 |
| □ | （様式第７号） | 担当技術者の資格 |

　２　問い合わせ先

担 当 者　：

部　　署　：

電話番号　：

|  |
| --- |
| ※ １ 整理番号は記載しないでください。  　 ２ 提出する書類は、当該書類の□欄にチェックを入れて確認してください。  　 ３ 提出する書類は、３部提出してください。（正１部、副２部）  　 ４ 各様式のみで一纏めとし、その後ろに添付資料を綴じ、ページ番号を付して提出してください。 |

**自 己 採 点 表**（特別簡易型）

商号又は名称：

|  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 区分 | 評価項目 | | 評価基準 | 配 点 | 得　点  (自己採点) |
| １ 企業の能力 | 成果の確実性 | 令和３年度以降の同種業務3件の業務成績評定の平均点  同種業務：定期点検（道路法面）又は緊急点検（道路防災、法面防災、斜面防災） | ８５点以上 | ２.０ |  |
| ７０点を超え８５点未満  2.0×(平均点－70)／15 | ～ |
| ７０点以下 | ０.０ |
| 令和３年度以降の同業務分野での優良業務表彰等の有無  同業務分野：土木関係建設コンサルタント業務 | 広島高速道路公社等の表彰の実績あり | ２.０ |  |
| 上記以外の表彰の実績あり | １.０ |
| 表彰の実績なし | ０.０ |
| 品質確保体制 | 業務実施及び照査体制  同業務分野：土木関係建設コンサルタント業務 | 担当技術者及び照査技術者ともに複数配置 | ２.０ |  |
| 担当技術者又は照査技術者が複数配置 | １.０ |
| 上記以外 | ０.０ |
| 迅速性 | 業務実施場所 | 業務実施場所が広島市内 | ２.０ |  |
| 業務実施場所が広島県内 | １.０ |
| 上記以外 | ０.０ |
| ２ 管理技術者の能力 | 技術者資格 | 保有資格 | 技術士資格（総合技術監理部門 建設-土質及び基礎又は建設-道路、又は建設部門 土質及び基礎又は道路）を有する | ３.０ |  |
| 国土交通省登録資格のうち施設分野「道路土工構造物（土工）」、業務区分「点検」および「診断」の両方に該当する資格を有する | １.５ |
| 技術者の  継続的学習状況 | 令和５年度の  継続教育（CPD）の取組み | ５０単位以上 | ３.０ |  |
| ２５単位を超え５０単位未満  3.0×(取得単位－25)／25 | ～ |
| ２５単位以下 | ０.０ |
| 業務執行技術力  専任性 | 平成２６年度以降の同種業務の実績  同種業務：定期点検（道路法面）又は緊急点検（道路防災、法面防災、斜面防災） | 令和元年度以降に管理技術者としての実績あり | ７.０ |  |
| 平成２６年度から平成３０年度に管理技術者としての実績あり | ３.５ |
| 上記以外 | ０.０ |
| 令和３年度以降の同業務分野（部門）３件の業務成績評定の平均点  同業務分野（部門）：土木関係建設コンサルタント業務（道路） | ８５点以上 | ６.０ |  |
| ７０点を超え８５点未満  ６.0×(平均点－70)／15 | ～ |
| ７０点以下 | ０.０ |
| 令和２年度以降の同種業務分野での優秀建設技術者表彰  同業務分野：土木関係建設コンサルタント業務 | 優秀建設技術者表彰の実績あり | ３.０ |  |
| 優良業務表彰の実績あり | １.５ |
| 表彰の実績なし | ０.０ |
| ３ 担当技術者の能力 | 技術者資格 | 保有資格 | 技術士資格（総合技術監理部門 建設-土質及び基礎又は建設-道路、又は建設部門 土質及び基礎又は道路）を有する | ５.０ |  |
| 国土交通省登録資格のうち施設分野「道路土工構造物（土工）」、業務区分「点検」および「診断」の担当する業務区分に必要な資格を有する | ２.５ |
| 上記以外 | ０.０ |
| 技術者の  継続的学習状況 | 令和５年度の  継続教育（CPD）の取組み | ５０単位以上 | ５.０ |  |
| ２５単位を超え５０単位未満  5.0×(取得単位－25)／25 | ～ |
| ２５単位以下 | ０.０ |
| 得 点 の 合 計 | | |  | ４０.０ |  |

※ 管理技術者を複数の候補者とする場合、「２管理技術者の能力」に係る評価値の合計が最も低い者を記載し提出すること。

※ 各業務成績点は小数第１位まで有効とする。（小数第２位を切り捨て）

※ 業務成績点の平均点は、小数第２位を四捨五入し１位止め。（計算例（79+72+73）÷3 ＝ 74.66　→　74.7点）

※ 業務成績点の自己採点は、小数第２位を四捨五入し１位止め。（計算例 3.0×（74.7－70）÷15 ＝ 0.94　→　0.9点）

※ 継続教育の取得単位数は、小数第１位まで有効とする。（小数第２位を切り捨て）

※ 継続教育の自己採点は、小数第２位を四捨五入し１位止め。（計算例 3.0×（31－25）÷25 ＝ 0.72　→　0.7点）

**企業の経験業務の業務成績評定点・優良業務表彰の実績**

商号又は名称：

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| 経験業務１の概要 | 業務名 | |  | |
| 発注機関名 | |  | |
| 業務場所 | |  | |
| 履行期間 | | 令和　　年　　月　　日　から | 令和　　年　　月　　日まで |
| 成績評定点 | | 点（小数第１位まで） | |
| テクリス登録 | | 有（登録番号：　　　　　　　　　　　　　　）　・　無 | |
| 経験業務２の概要 | 業務名 | |  | |
| 発注機関名 | |  | |
| 業務場所 | |  | |
| 履行期間 | | 令和　　年　　月　　日　から | 令和　　年　　月　　日まで |
| 成績評定点 | | 点（小数第１位まで） | |
| テクリス登録 | | 有（登録番号：　　　　　　　　　　　　　　）　・　無 | |
| 経験業務３の概要 | 業務名 | |  | |
| 発注機関名 | |  | |
| 業務場所 | |  | |
| 履行期間 | | 令和　　年　　月　　日　から | 令和　　年　　月　　日まで |
| 成績評定点 | | 点（小数第１位まで） | |
| テクリス登録 | | 有（登録番号：　　　　　　　　　　　　　　）　・　無 | |
| 優良業務表彰の有無 | | 優良業務表彰　有（業務名称・表彰者・表彰年月日） ・ 無（該当項目に〇）  ※表彰状の写しと業務内容の確認ができる資料（テクリスの写し等）を添付すること。 | | |

注　１　経験業務の成績評定点は、国、都道府県、政令指定都市、高速道路６社又は地方道路公社が発注した業務で、対象期間に完了・引渡しを行い、業務成績評定点が通知されている同種業務の成績評定点の３件を記入すること。

対象となる経験業務がない場合は、業務名の欄に「なし」と記入する。

２　「成績評定点」の欄は、評定通知書の評定点が小数第１位まで記載の場合、小数１位まで記載することとし、小数第２位まで記載の場合は小数第２位を切り捨て小数第１位までを記載すること。

３　それぞれの経験業務について、業務成績評定通知書の写しを添付すること。

通知書の写しがないもの、経験業務に該当しないもの（添付資料により業務内容が確認できないものを含む）、又は経験業務が「なし」のものについては65点とし評価を行う。

４　「テクリス登録」欄は、いずれかに○を付すこと。

有の場合は登録番号を（　）内に記入し、業務名、発注機関名等必要事項が確認できる登録内容確認書又は業務カルテの写しを添付すること。

登録内容確認書等で記載内容が確認できない場合は、契約書の写し等により確認できるものを添付すること。

５　表彰実績がある場合は以下の事項に留意し記入すること。

優良業務表彰は、国、都道府県、政令指定都市、高速道路６会社及び地方道路公社の発注業務工事に限る。

ただし、資本関係のある発注者からの表彰は除く。

**企 業 の 実 施 体 制**

商号又は名称：

|  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 業務実施場所（特別簡易型のみ） | | | | | |
| 業務実施場所 | |  | | | |
| 所在地 | |  | | | |
| 電話番号 | |  | | | |
| 業務実施及び照査体制 | | | | | |
|  | 氏　　名 | | 支店・所属・役職 | 資　　格 | 担当する分担業務の内容 |
| 管理技術者 |  | |  | （　　　　　　　　） |  |
| （管理技術者） |  | |  | （　　　　　　　　） |  |
| （管理技術者） |  | |  | （　　　　　　　　） |  |
| 担当技術者１ |  | |  | （　　　　　　　　） |  |
| 担当技術者２ |  | |  | （　　　　　　　　） |  |
| 担当技術者３ |  | |  | （　　　　　　　　） |  |
| 照査技術者１ |  | |  | （　　　　　　　　） |  |
| 照査技術者２ |  | |  | （　　　　　　　　） |  |
| 照査技術者３ |  | |  | （　　　　　　　　） |  |

注　１　「業務実施場所」は、特別簡易型のみ記載することとし、管理技術者が業務履行中に勤務する場所について記載すること。

　　　　なお、管理補助技術者を追加配置する場合は、管理補助技術者が業務履行中に勤務する場所についても本様式を複写して記載すること。

　　２　「業務実施及び照査体制」は、評価項目へ記載の当該業務分野に関する配置予定技術者を記載すること。

ただし、管理技術者は原則変更できないものとし、管理技術者、担当技術者及び照査技術者は、それぞれ兼務することはできない。

管理技術者は原則１名とするが、技術資料の提出時点で特定できない場合には、３名以内の候補者を記載することができる。

担当技術者及び照査技術者は、最大３名まで配置できるものとし、分担業務の内容を明記するとともに、主となる担当技術者及び照査技術者の氏名には下線を引くこと。また、記載した担当技術者及び照査技術者は、必ずテクリス登録を行うこと。

なお、様式第７号へは、上記の中から主となる担当技術者１名について記載すること。

３　管理技術者を追加配置する場合は、担当技術者１に記載するとともに、担当する分担業務の内容に、管理補助技術者と記載すること。

４　「氏名」の欄は、ふりがなをふること。

「支店・所属・役職」の欄は、常勤している本店・支店等の名称・所属部署・役職を記載すること。また、入札者以外の企業等に所属する場合　は、企業名等も記載すること。

「資格」の欄は、いずれかに○を付し、（　）内には当該業務に関連する部門（技術士は部門と選択科目）を記載すること。

５　管理技術者については、直接的な雇用関係にあること。なお、「直接的な雇用関係」とは、入札の前日において入札者と雇用関係にあることをいう。担当技術者及び照査技術者については、入札者又は入札者以外の企業等と雇用関係にあること。

すべての技術者について、健康保険被保険者証の写し等の雇用関係が確認できる資料を添付すること。

※健康保険被保険者証等の写しを添付資料として提出する場合は、保険者番号及び被保険者等記号・番号及び２次元コードを復元できない程度にマスキングを施すこと。

６　担当技術者又は照査技術者を設けない場合は、｢氏名｣の欄に「なし」と記載すること。

７　業務実施場所について受注後、電話連絡等により確認を行い、記載場所での実態が確認できない場合、要領第１０（４）ペナルティーの対象とする。

８　業務実施及び照査体制について受注後、担当技術者及び照査技術者の実態が確認できない場合、要領第１０（４）ペナルティーの対象とする。

**管理技術者の資格・業務実績・優秀建設技術者表彰等の実績**

商号又は名称：

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| 配置予定管理技術者の氏名 | | |  | |
| 技術者資格及び  その専門分野の内容 | | | 技術士（部門・選択科目：　　　　　　　　　　　　）登録番号：  国土交通省登録資格（資格、部門等：　　　　　　　）登録番号： | |
| 継続教育(ＣＰＤ)の有無 | | | 有（学協会等名：　　　　　　　　、取得単位数：　　　　）　・　無 | |
| 業 務 実 績 の 概 要 | 業務名 | |  | |
| 発注機関名 | |  | |
| 業務場所 | |  | |
| 発注者名 | |  | |
| 最終契約金額 | |  | 千円（千円未満は切り捨て） |
| 履行期間 | | 令和　　年　　月　　日 から | 令和　　年　　月　　日 まで |
| 従事役職 | | 管理技術者 ・ 担当技術者 | |
| 業務内容 | | ※ 同種業務が確認できる内容を記載すること。 | |
|  | |
| テクリス登録 | | 有（登録番号：　　　　　　　　　　　　　）　・　無 | |
| 優良建設技術者  表彰等の有無 | | 技術者表彰　有（業務名） ・ 無　　　　　業務表彰　有（業務名） ・ 無  ※表彰状の写しと業務内容の確認ができる資料（テクリスの写し等）を添付すること。 | | |

注　１　業務実績は、国、都道府県、政令指定都市、高速道路６社又は地方道路公社が発注した業務で、対象期間に完了・引渡しを行った契約金額５００万円以上の業務について、評価の対象となる業務のうち代表的な業務１件を記載する。

業務実績がない場合は、業務名の欄に「なし」と記載する。なお、業務実績は業務の全期間従事してない場合、評価を行わない。

２　「技術者資格及びその専門分野の内容」の欄は、評価の対象となる国家資格等を有している場合はその資格を記載し、証明できる資料を添付すること。

３　継続教育（ＣＰＤ）の単位を取得している者は、前年度（４月１日～翌３月３１日）において建設系ＣＰＤ協議会加盟の団体が取得単位を証明する証明書の写しを添付すること。

４　「受注者名」の欄は、当該応札業者以外が受注した業務実績を記載する場合は、当該業務を受注した企業名を記載すること。

５　「従事役職」の欄は、該当する役職に○を付すこと。ただし、照査技術者として従事した業務の実績は認めない。

６　「テクリス登録」の欄は、有無のいずれかに○を付すこと。

有の場合は登録番号を（　）内に記載し、登録内容確認書又は業務カルテの写しを添付すること（技術者名、業務内容、担当業務内容等が記載されていること）。

無の場合は契約書、届出書等の写しにより、発注機関名、業務内容、履行期間、及び従事役職等が確認できるものを添付すること。

７　配置予定管理技術者が特定できない場合は、3名以内の候補者を記載することができる。技術者1名につき1枚を記載すること。

ただし、この場合には、管理技術者に係るすべての評価項目の得点の合計が最低の者で評価を行う。

**管理補助技術者の資格・業務実績・優秀建設技術者表彰等の実績**

商号又は名称：

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| 管理補助技術者の氏名 | | |  | |
| 技術者資格及び  その専門分野の内容 | | | 技術士（部門・選択科目：　　　　　　　　　　　　）登録番号：  国土交通省登録資格（資格、部門等：　　　　　　　）登録番号： | |
| 継続教育(ＣＰＤ)の有無 | | | 有（学協会等名：　　　　　　　　、取得単位数：　　　　）　・　無 | |
| 業 務 実 績 の 概 要 | 業務名 | |  | |
| 発注機関名 | |  | |
| 業務場所 | |  | |
| 発注者名 | |  | |
| 最終契約金額 | |  | 千円（千円未満は切り捨て） |
| 履行期間 | | 令和　　年　　月　　日 から | 令和　　年　　月　　日 まで |
| 従事役職 | | 管理技術者 ・ 担当技術者 | |
| 業務内容 | | ※ 同種業務が確認できる内容を記載すること。 | |
|  | |
| テクリス登録 | | 有（登録番号：　　　　　　　　　　　　　）　・　無 | |
| 優良建設技術者  表彰等の有無 | | 技術者表彰　有（業務名） ・ 無　　　　　業務表彰　有（業務名） ・ 無  ※表彰状の写しと業務内容の確認ができる資料（テクリスの写し等）を添付すること。 | | |

注　１　業務実績は、国、都道府県、政令指定都市、高速道路６社又は地方道路公社が発注した業務で、対象期間に完了・引渡しを行った契約金額５００万円以上の業務について、評価の対象となる業務のうち代表的な業務１件を記載する。

業務実績がない場合は、業務名の欄に「なし」と記載する。なお、業務実績は業務の全期間従事してない場合、評価を行わない。

２　「技術者資格及びその専門分野の内容」の欄は、評価の対象となる国家資格等を有している場合はその資格を記載し、証明できる資料を添付すること。

３　継続教育（ＣＰＤ）の単位を取得している者は、前年度（４月１日～翌３月３１日）において建設系ＣＰＤ協議会加盟の団体が取得単位を証明する証明書の写しを添付すること。

４　「受注者名」の欄は、当該応札業者以外が受注した業務実績を記載する場合は、当該業務を受注した企業名を記載すること。

５　「従事役職」の欄は、該当する役職に○を付すこと。ただし、照査技術者として従事した業務の実績は認めない。

６　「テクリス登録」の欄は、有無のいずれかに○を付すこと。

有の場合は登録番号を（　）内に記載し、登録内容確認書又は業務カルテの写しを添付すること（技術者名、業務内容、担当業務内容等が記載されていること）。

無の場合は契約書、届出書等の写しにより、発注機関名、業務内容、履行期間、及び従事役職等が確認できるものを添付すること。

７　配置予定管理技術者が特定できない場合は、3名以内の候補者を記載することができる。技術者1名につき1枚を記載すること。

ただし、この場合には、管理技術者に係るすべての評価項目の得点の合計が最低の者で評価を行う。

８　管理補助技術者を追加配置する場合は、管理補助技術者について記載すること。

この場合は、管理技術者に替えて管理補助技術者の評価値を採用する。

**管理技術者の経験業務の業務成績評定点**

商号又は名称：

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 配置予定管理技術者の氏名 | |  | |
| 経験業務１の概要 | 業務名 |  | |
| 発注機関名 |  | |
| 業務場所 |  | |
| 業務分野 |  | |
| 業務部門 |  | |
| 履行期間 | 令和　　年　　月　　日　から | 令和　　年　　月　　日まで |
| 従事役職 | 管理技術者　・　担当技術者 | |
| 成績評定点 | 点（小数第１位まで） | |
| テクリス登録 | 有（登録番号：　　　　　　　　　　　　　　）　・　無 | |
| 経験業務２の概要 | 業務名 |  | |
| 発注機関名 |  | |
| 業務場所 |  | |
| 業務分野 |  | |
| 業務部門 |  | |
| 履行期間 | 令和　　年　　月　　日　から | 令和　　年　　月　　日まで |
| 従事役職 | 管理技術者　・　担当技術者 | |
| 成績評定点 | 点（小数第１位まで） | |
| テクリス登録 | 有（登録番号：　　　　　　　　　　　　　　）　・　無 | |
| 経験業務３の概要 | 業務名 |  | |
| 発注機関名 |  | |
| 業務場所 |  | |
| 業務分野 |  | |
| 業務部門 |  | |
| 履行期間 | 令和　　年　　月　　日　から | 令和　　年　　月　　日まで |
| 従事役職 | 管理技術者　・　担当技術者 | |
| 成績評定点 | 点（小数第１位まで） | |
| テクリス登録 | 有（登録番号：　　　　　　　　　　　　　　）　・　無 | |

注　１　経験業務の成績評定点は、国、都道府県、政令指定都市、高速道路６社又は地方道路公社が発注した業務で、配置予定管理技術者が管理技術者　又は担当技術者として従事した経験業務で、対象期間に完了・引渡しを行い、業務成績評定点が通知されている当該業務と同じ業務分野・部門の成績評定点の３件を記入すること。

対象となる経験業務がない場合は、業務名の欄に「なし」と記入する。なお、経験業務は業務の全期間従事してない場合、評価を行わない。

２　「成績評定点」の欄は、評定通知書の評定点が小数第１位まで記載の場合、小数１位まで記載することとし、小数第２位まで記載の場合は小数第２位を切り捨て小数第１位までを記載すること。

３　それぞれの経験業務について、業務成績評定通知書の写しを添付すること。通知書の写しがないもの、経験業務に該当しないもの（添付資料により業務内容が確認できないものを含む）、又は経験業務が「なし」のものについては65点とし評価を行う。

４　「業務分野」及び「業務部門」の欄は、広島高速道路公社測量・建設コンサルタント等業務競争入札取扱要綱第３条（広島県　測量・建設コンサルタント等業務発注事務処理要綱　別表１）に示す区分により記載すること。

５　「従事役職」の欄は、該当する役職に○を付けること。ただし、照査技術者として従事した経験業務の実績は認めない。

６ 「テクリス登録」の欄は、いずれかに○を付すこと。

有の場合は登録番号を（　）内に記入し、業務名、発注機関名等必要事項が確認できる業務カルテ又は登録内容確認書の写しを添付すること。

登録内容確認書等で記載内容が確認できない場合は、契約書の写し等により確認できるものを添付すること。

７　配置予定管理技術者が特定できない場合は、3名以内の候補者を記載することができる。技術者1名につき1枚を記載すること。

ただし、この場合には、管理技術者に係るすべての評価項目の得点の合計が最低の者で評価する。

**管理補助技術者の経験業務の業務成績評定点**

商号又は名称：

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 配置予定管理技術者の氏名 | |  | |
| 経験業務１の概要 | 業務名 |  | |
| 発注機関名 |  | |
| 業務場所 |  | |
| 業務分野 |  | |
| 業務部門 |  | |
| 履行期間 | 令和　　年　　月　　日　から | 令和　　年　　月　　日まで |
| 従事役職 | 管理技術者　・　担当技術者 | |
| 成績評定点 | 点（小数第１位まで） | |
| テクリス登録 | 有（登録番号：　　　　　　　　　　　　　　）　・　無 | |
| 経験業務２の概要 | 業務名 |  | |
| 発注機関名 |  | |
| 業務場所 |  | |
| 業務分野 |  | |
| 業務部門 |  | |
| 履行期間 | 令和　　年　　月　　日　から | 令和　　年　　月　　日まで |
| 従事役職 | 管理技術者　・　担当技術者 | |
| 成績評定点 | 点（小数第１位まで） | |
| テクリス登録 | 有（登録番号：　　　　　　　　　　　　　　）　・　無 | |
| 経験業務３の概要 | 業務名 |  | |
| 発注機関名 |  | |
| 業務場所 |  | |
| 業務分野 |  | |
| 業務部門 |  | |
| 履行期間 | 令和　　年　　月　　日　から | 令和　　年　　月　　日まで |
| 従事役職 | 管理技術者　・　担当技術者 | |
| 成績評定点 | 点（小数第１位まで） | |
| テクリス登録 | 有（登録番号：　　　　　　　　　　　　　　）　・　無 | |

注　１　経験業務の成績評定点は、国、都道府県、政令指定都市、高速道路６社又は地方道路公社が発注した業務で、配置予定管理技術者が管理技術者　又は担当技術者として従事した経験業務で、対象期間に完了・引渡しを行い、業務成績評定点が通知されている当該業務と同じ業務分野・部門の成績評定点の３件を記入すること。

対象となる経験業務がない場合は、業務名の欄に「なし」と記入する。なお、経験業務は業務の全期間従事してない場合、評価を行わない。

２　「成績評定点」の欄は、評定通知書の評定点が小数第１位まで記載の場合、小数１位まで記載することとし、小数第２位まで記載の場合は小数第２位を切り捨て小数第１位までを記載すること。

３　それぞれの経験業務について、業務成績評定通知書の写しを添付すること。通知書の写しがないもの、経験業務に該当しないもの（添付資料により業務内容が確認できないものを含む）、又は経験業務が「なし」のものについては65点とし評価を行う。

４　「業務分野」及び「業務部門」の欄は、広島高速道路公社測量・建設コンサルタント等業務競争入札取扱要綱第３条（広島県　測量・建設コンサルタント等業務発注事務処理要綱　別表１）に示す区分により記載すること。

５　「従事役職」の欄は、該当する役職に○を付けること。ただし、照査技術者として従事した経験業務の実績は認めない。

６ 「テクリス登録」の欄は、いずれかに○を付すこと。

有の場合は登録番号を（　）内に記入し、業務名、発注機関名等必要事項が確認できる業務カルテ又は登録内容確認書の写しを添付すること。

登録内容確認書等で記載内容が確認できない場合は、契約書の写し等により確認できるものを添付すること。

７　配置予定管理技術者が特定できない場合は、3名以内の候補者を記載することができる。技術者1名につき1枚を記載すること。

ただし、この場合には、管理技術者に係るすべての評価項目の得点の合計が最低の者で評価する。

８　管理補助技術者を追加配置する場合は、管理補助技術者について記載すること。

この場合は、管理技術者に替えて管理補助技術者の評価値を採用する。

**担当技術者の資格**

商号又は名称：

|  |  |
| --- | --- |
| 配置予定担当技術者の氏名 | （テクリス技術者ID：　　　　　　　　　） |
| 技術者資格及び  その専門分野の内容 | 技術士（部門・選択科目：　　　　　　　　　　　　）登録番号：  国土交通省登録資格（資格、部門等：　　　　　　　）登録番号： |
| 継続教育(ＣＰＤ)の有無 | 有（学協会等名：　　　　　　　　、取得単位数：　　　　）　・　無 |

注　１　様式第４号へ記載した主となる担当技術者１名について記載する。

２　様式第５号と同様の内容に留意し、記載すること。